



KTR 10

テーピングマシン



KTR 10

テーピングがよりシンプルに

KTR 10 は、非常に簡単にテーピングができる魅力的なエントリーモデルのテーピングマシンです。コンパクトなオペレーター制御のテーピングマシンは、分岐のないワイヤーハーネス、または分岐のある直接プラグに差し込むワイヤーハーネスのテーピングに理想的です。

電線および長い分岐のあるスポットテーピングで事前に固定されているワイヤーハーネスも素早く正確にテーピングすることが可能です。KTR 10 でのテーピング長さは限定されておらず、メートル単位での長さで電線のテーピング加工に特化しています。

ローラープレフィードは、結束ヘッドの回転ごとに 0-70 mm に設定できます。これにより、作業者の影響をほとんど受けることなく、お客様が希望するオーバーラップ量を維持することができます。

テープの巻き取りの最初と最後で、プレフィードを開いた状態で加工することもできます。プレフィード量がテープ幅より大きく設定されている場合、テーピング時にテープを節約することが可能です。ワイヤーハーネスに対しスパイラル状にテーピングされます。

シンプルかつ高速で経済的な KTR 10 の回転スピードは手動装置と比較しておよそ2-3倍速くなっています。また、テープなどの素材の消費量を抑えられるのも KTR 10 の利点です。KTR 10 は、手作業でのテーピングよりも最大25パーセント、テープの消費量を削減します。Komaxの代表的なテーピングマシン KTR 10 は生産性の最大化に貢献します。

カッターを搭載し
高速での生産を実現

◀
KTR 10 は、ほぼ無制限にテープを供給することができますので、長いテーピング加工に適しています。

コンパクトなエントリーモデルの ソリューション

卓上型テーピングマシンとして
あらゆる生産システムに組み込むことが可能



魅力的なエントリーモデル

- － わずかなトレーニングで使用可能。
- － テーピング速度は、フットペダルで簡単に制御可能
- － 最低限のメンテナンスで、コンパクトかつ信頼性の高いテーピングマシン。

製品安全性を向上させるために

完成度の高いパフォーマンス

- － ローラープレフィードを設定することにより、一定のオーバーラップ量を維持。
- － 一定のテープのテンションと機械的ガイダンスにより手作業でのテーピングに比べ、しわの無いテーピングを確保します。
- － カッターがバンドリングテーブルに内蔵されておりハサミでテープを切る必要がないので、時間を節約し、電線の損傷を防ぎます。

経済的メリット

- － 生産時間の短縮：手動装置に比べ2-3倍速いテーピング速度。
- － 手作業でのテーピンに比べ、最大25%材料費を削減
- － オプションで、オープン巻き取りヘッド（保護カバーなし）も利用可能です。クローズ巻き取りヘッドに比べ、長さのあるワイヤーハーネスの加工をさらに速く加工できます。

01

半円状のローラープレフィードで柔軟性を確保：レバーでプレフィードスピードを簡単かつ正確に設定できます。

02

完成度の高い速さ：フットペダルで継続的に速度をコントロール

03

オプションとしてねじれを防ぐための結束エイドも使用可能です。

04

異なるテーピング径に合わせたバンドリングテーブル：Komax は様々なバンドリングテーブルをご用意しております。

05

KTR 10により、テーピングの自動化を簡単に始めることができます。



01



02



03



04



05

KTR 10

ご希望に応じてオプションの追加が可能

お客様のご要望に応じて、ワイヤーハーネス生産の柔軟性と安全性を向上させるために、Komax は KTR 10 で使用できる数多くのオプションをご用意しております。

ダブルバックで完璧に：シールドされたワイヤー

ダブルテープの機種では、例えばアルミニウムテープおよびPVCテープを同時に加工できます。KTR 10では、シールドワイヤーも1つのプロセスステップで製造することができます。

ベルトテープ交換の際のメリット：テープ終端の検知

粘着テープの最後の層がケーブルセットにかかる前に、テープの終端が記録されます。機械が停止します。ロール交換後、プロセスを正確にその位置から続行します。より高い生産性を実現するためのオプションです。



様々な選択肢：結束テーブル

テープをプラグにどの程度近づける必要がありますか？粘着テープの幅はどれくらいですか？お客様のご要望に応じて、ワイヤーハーネス生産の柔軟性と安全性能を向上させるために、Komax は、KTR 10 で使用できる数多くのさまざまな種類の結束テーブルを豊富に取り揃えています。

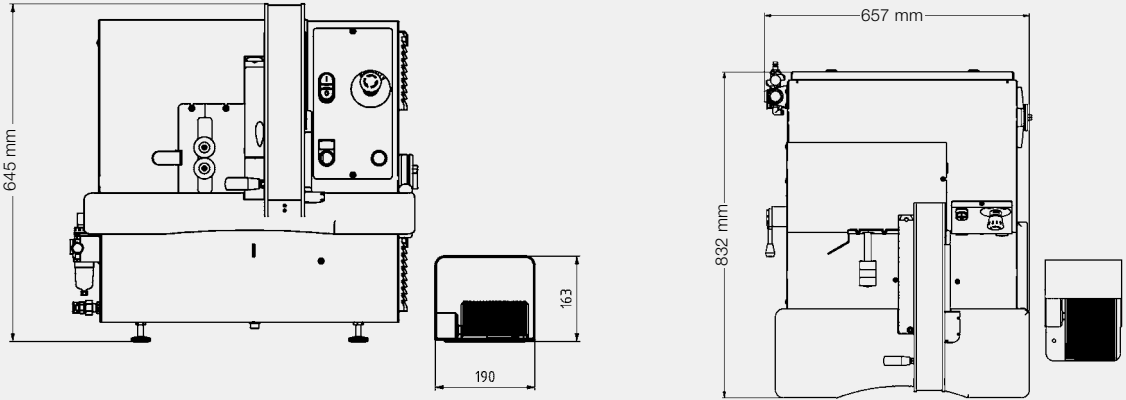
合計7つの標準テーブルをご用意しています。さらに、Komaxはお客様のご要望に応じて個別のアプリケーションも製造します。巻き付けテーブルはわずかな手順で交換することができます。

ねじれを回避：テープブルオフエイド

引剥がし粘着力が強いテープの場合、意図とせず電線がねじれてしまうことがあります。テープブルオフエイドは、テープを引っ張りながら、ねじれのリスクを低減する機構となっています。使用するテープの種類によって、テープブルオフエイドを個々に使用したり、使用停止することができます。テープの種類に応じて、テープ引き出しエイドは個別に設定または停止できます。またテープブルオフエイドは、簡単に取り付けが可能で、ワイヤーハーネスの生産が柔軟になるという利点を有しています。

経済的でスピーディ：容易なハンドリング

KTR 10は、サイドカバー付きまたはサイドカバーなしからお選びいただけます。サイドカバーのない機種では、ハンドリングを大幅に短縮できます。これにより、長いワイヤーハーネスのテーピング加工がさらに経済的になります。



技術データ - KTR 10 の概要

適応範囲	単線または分岐の少ない事前に結束されたワイヤーハーネスのテーピング
粘着テープおよびワイヤーハーネスのデータ	
ワイヤーハーネス径	< 20 mm (オプション : < 40 mm)
最大巻き付け長さ	テープの長さによって制限
テーピングごとの長さ偏差	最大180 mm
テープの素材	自動車および工業用粘着テープ各種 (オプション : 非粘着性アルミテープのダブルテープ)
テープ幅	9–19 mm (ご希望に応じて < 25 mm)
テープローラー内径 (標準)	1.5 inch および 3 inch
最大テープローラー外径	最大180 mm
ダブルテープ 2 x 1.5 inch	
テープロール芯径	2 x 1.5 inch
最大テープロール外径	125 mm (両方)
ダブルテープ 1 x 1.5 inch + 1 x 4 inch	
テープロール芯径	1 x 1.5 inch (粘着テープ) + 1 x 4 inch (アルミホイル)
最大テープロール外径	125 mm (粘着テープ) + 210 mm (アルミホイル)
KTR 10のデータ	
バンドリングヘッドの回転スピード	100–1000 U/min、フットペダルによる回転スピードの無段階調整、巻き付けヘッドの位置決めを含む
フィードの種類	ロールフィードシステム
フィード	0–70 mm/U、無段階調整可能
テープ末端の検知	オプション (光学センサーによる)
入力電源	L/N/PE 210–240V AC/50–60Hz +-10% (オプション : L/N/PE 100–120V AC/50–60Hz +-10%)
プレフューズ	16 A (オプション 15 A)
負荷電力	1200 W
電圧制御	24 V DC
圧縮空気	0.6 MPa (6 bar / 87psi)
製品寸法 (H×W×D)	645 × 657 × 832 mm
重量	145 kg

ワイヤー加工自動化のバイオニアマーケットリーダーとしてKomaxは、高精度のコンタクト接続を必要とするあらゆる分野で、革新的かつ持続可能なソリューションをお客様に提供しています。Komaxは、様々な産業向け機械や装置を製造し、ありとあらゆる自動化やカスタマイズに対応いたします。品質管理ツール、テストシステム、インテリジェントネットワークソリューションなどの製品ラインナップを取り揃え、安全かつ効率的な生産をお約束いたします。

Komaxは、世界中に拠点を置くスイス企業で世界各地で製品の開発、製造を行っています。Komaxは現地企業や従業員を含むグローバルなディストリビューションネットワーク、サービスネットワークを生かし、世界中のお客様に現地でサポートを提供いたします。標準化されたサービスプロセスを通して、製品購入後も長くご利用いただけるようお客様の投資に見合った価値を保証いたします。